

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	望月 昇（24）	<p>1. 定期予防接種再接種のための助成制度について</p> <p>小児がんや再生不良性貧血等の治療で骨髄移植等を行う場合、定期予防接種で獲得した免疫が低下もしくは消失し、感染症にかかりやすくなります。</p> <p>そのため、感染症の発生予防や症状の軽減のために、移植後の予防接種の再接種が推奨されていますが、その費用は被接種者（保護者）の自己負担となっています。</p> <p>県内を初め全国でも、再接種のための費用を補助する制度を実施している自治体があります。</p> <p>そこで以下、伺います。</p> <p>(1) 富士市内で再接種が必要な18歳以下の子どもがどの程度いると推定しているか。</p> <p>(2) これまで補助制度の導入について検討してきたのかについて</p> <p>(3) 富士市で再接種のため、18歳以下の子どもの費用助成制度を実施することについて</p>	市長 及び 担当部長